



肢体不自由教育部門
病弱教育部門・武蔵分教室

学校だより

〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1
〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1

TEL 042-342-1671
国立精神・神経医療研究センター病院内
TEL 042-344-4537

令和6年 4月 8日

東京都立小平特別支援学校

校長 鈴木 愛

令和6年度を迎えるにあたって

例年に比べ開花が遅れた今年の桜ですが、ここにきて学校周辺の桜もきれいに咲き誇り、新入生の皆さんの入学や在校生の皆さんの進級をお祝いしているかのようです。

私はこの4月に小平特別支援学校の第17代校長に着任いたしました 鈴木 愛 (すずき やすし) と申します。都立水元小合学園から異動してまいりました。実は私はこの学校ととても深い縁があり、今から約20年前、教員として8年間この小平特別支援学校に勤めていました。ちょうど今の校舎が新しくできたばかりの頃です。ですからこの学校、この校舎にはたくさんの思い出が詰まっています。そんな小平特別支援学校に校長として着任できたことを本当にうれしく思っています。この学校に連なる全ての児童・生徒の皆さんの、健やかな成長のために力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。



さて、令和6年度は肢体不自由教育部門51名、病弱教育部門3名の計54名の新入生を迎えました。新入生の皆さん、御入学おめでとうございます。肢体不自由教育部門は165名の児童・生徒が在籍することになりました。また、病弱教育部門は17名からスタートし、今後転入してくる児童・生徒を数多く迎えることとなります。

教職員は、校長・副校長4名、教育指導系職員168名、行政系職員20名の計192名の体制でスタートします。肢体不自由教育部門では、主幹教諭、指導教諭、主任教諭、主任養護教諭、教諭、養護教諭、非常勤教員、主任学校介護職員、学校介護職員が132名。病弱教育部門では主幹教諭、主任教諭、教諭、病弱教育支援員が34名。行政系は、経営企画委室長、主任、主事、栄養士、看護師(常勤、主任非常勤、総合非常勤、非常勤)、技能職、バスクラーク、スクールバス安全運行支援員、障害者雇用支援員、教育事務補助員と実に多くの職種の職員が連携して教育活動を支えています。そんな「チーム小平」を今年度もどうぞよろしく願いいたします。

学校現場に多大な影響を与え、猛威を振った新型コロナウイルスが5類感染症に移行してもうすぐ1年を迎えます。校内の教育活動はほぼコロナ前の水準に戻りつつあります。「歌を歌うこと」「みんなで集まること」「調理活動をする」「校外に出かけること」…。こんな当たり前のことが当たり前にできることに感謝しつつ、教育活動を進めてまいります。もちろん、新型コロナウイルスをはじめ感染症が無くなったわけではありません。教職員のマスクの着用や手洗いの励行、換気など必要な感染症対策は今後も継続してまいります。また、病弱教育部門では、各病院のルールに従って、今後も感染症対策を継続してまいります。御家庭での丁寧な健康観察をはじめ、御協力を引き続きよろしく願いいたします。

小平特別支援学校の目指す学校像は「自分の良さや可能性を認識し、主体的に未来社会を切り開くための資質・能力を確実に身に付ける学校」です。そしてこれを実現するために、「健やかな体と心」「確かな学力」「豊かな人間性」「協働と社会性」の4つの柱を教育目標として掲げています。これらの4つは私たちが人生を豊かに生きていくために必要な土台となるとも大切な力です。一人一人の児童・生徒に合わせてこれらの力をバランスよく身に付けていけるよう、教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。保護者、関係諸機関、そして地域の皆様の御理解と御協力を心よりお願い申し上げます。

校長 鈴木 愛